

学生の活躍

日本で、世界で活躍する奈良高専生

フジテレビ『ほこ×たて』ドリルvs金属 高専頂上決戦参加 「金属に穴をあけ、ほこ×たての歴史が変わった」

機械工学科5年 ドリルリーダー
近藤 直樹
サブリーダー
吉元 大輔
中島 甲葵
中澤 順平
北崎 慎哉
扇田 大生
永久 陽介



見事に穴が開きました

いざ決戦!

私たちは2013年7月21日に放送された、フジテレビ『ほこ×たて』ドリルvs金属 高専頂上決戦に参加しました。『ほこ×たて』とは、矛と盾に関する故事『矛盾』にちなみ、相反する「絶対に〇〇なもの」同士を戦わせて決着をつけるという番組です。私たちは、どんな金属にも穴を開けられるドリルと絶対に穴の開かない金属という対決に挑み、どんな金属にも穴を開けるドリルを開発、設計、製作しました。いいアイデアが思い浮かばず、試行錯誤の毎日、本当にドリルが完成するのかと不安で仕方ありませんでした。

いよいよ、対決の日、前日にドリルの試験が成功したため、私たちは製作したドリルに誇りと自信を持ち対決会場に向かうことができました。しかし、熊本高専のメンバーと対面し、熊本高専の製作した金属をはじめてみたときは、正直、穴が開くのか不安でした。ついに対決がはじまりました。数値制御工作機械も用い、約2時間のプログラムで勝負に挑みました。このプログラムにもさまざまな工夫を凝らしました。2時間が経ち、機械が停止しました。金属を機械から取り外し、金属をみると、きれいに穴が開いていました。私たちは喜び、胸が熱くなりました。

『ほこ×たて』が始まって以来、金属に穴が開いたことはありませんでした。しかし、私たちがその歴史を変えました。はじめて金属に穴が開き、その光景にテレビの関係者も大いに興奮していました。

最後に、高専頂上決戦の参加に向けてご指導いただきました和田教授にお礼申し上げます。ドリルの本体製作にご協力いただきました尾崎様ならびに実習工場の皆様、日程調整などのサポートをしてくださりました岩口様および中村様、ロケにご協力いただきました矢尾教授ならびに本校の皆様、ドリルの製作・試験にご協力くださいましたオーエスジー株式会社、被削材をご提供いただきましたダイジェット工業株式会社にお礼申し上げます。また、高専頂上決戦への参加機会を与えていただきましたフジテレビ、高専機構、奈良高専の皆様には厚くお礼申し上げます。



競技の様子

ロボカップジュニア世界大会準優勝!

電気工学科5年 村田 真奈美

私は自律型ロボットの競技会である「ロボカップジュニア」のレスキュー A という部門に出場しており、この度はジャパンオープン2013東京で優勝し、さらにオランダで開催された世界大会に出場しました。私が出場しているレスキュー A セカンダリ(15~19歳の部)は世界中から30チームが集まり、3日間計9回の出走で成績を競いました。競技の結果、私のチームは「2位」を獲得しました。

競技運営のボランティアスタッフにはアイントホーフェン工科大学の学生などが参加しており、彼らにロボットの構造について説明するなど現地の学生と交流をしました。また、他チームの選手とも技術交流がありました。

3日目の個人競技が終わった後、2チーム1組となり課題に取り組むスーパーチームという競技が行われました。私のチームはトルコチームと組むことになり、2日間計3回の出走結果で5位になりました。トルコチームとは図解や筆談などを使って作戦会議をしたり、トルコチームのプログラムを一緒に改善するなど、密なコミュニケーションをとることができました。

私は今年でロボカップジュニアを卒業しますが、今後はボランティアスタッフなどとしてこの大会を盛り上げていきたいと思っています。



トルコチームとミーティング



“ステッパ&ロック・オン”チームのマシン

学会賞受賞など

機械工学科5年(2012年度) 向井 友哉	日本機械学会関西支部 卒業研究発表講演会BPA	日本機械学会関西学生会学生員卒業研究発表講演会の各セッションで最も優れた発表者に贈られる賞(Best Presentation Award[BPA])です。
機械制御工学専攻2年 内宮 拓郎・坂本 元希	日本機械学会関西学生会貢献賞	日本機械学会関西支部における関西学生会運営委員活動の貢献に対して贈られる賞です。
化学工学専攻2年 額田 和起	分離技術会年会2013奨励賞	分離技術会年会における、学生の優秀なポスター発表に対し、贈られる賞です。
電子制御工学科2年 他谷 周	オーストラリア科学奨学生 日本代表	オーストラリアのシドニー大学内物理学財団が同大学内において夏期に2週間開催する「高校生のための国際科学学校」に参加することによって、最新の科学知識に関する講義を受け、また、他国(オーストラリア、中国、インド、マレーシア、ニュージーランド、シンガポール、タイ、イギリス、アメリカ)からの参加高校生との交流を深めることを目的に派遣される奨学生です。

留学生紹介

ようこそ奈良高専へ!



マレーシア

機械工学科3年 アワン君
アワン レズアン ビン アワン ドラマン
AG REZUAN BIN AG DURAMAN



- Q1. 趣味・特技は何ですか?
- Q2. 初めて覚えた日本語は何ですか?
- Q3. 奈良高専で学ぶ上での抱負を教えてください。
- Q4. お国自慢をお願いします。

- 読書
- “名前”
- 日本の大学に入って、エンジニアになりたい。
- キナバル山。景色がとてもきれいです。



ブラジル

情報工学科3年 ファルレイ君
オリベイラ ファルレイ ソアレス
OLIVEIRA, FARLEY SOARES



- Q1. 趣味・特技は何ですか?
- Q2. 初めて覚えた日本語は何ですか?
- Q3. 奈良高専で学ぶ上での抱負を教えてください。
- Q4. お国自慢をお願いします。

- 囲碁をすることです。
- “ありがとう”
- 編入学して、コンピュータ科学について研究したいと思っています。
- ブラジル人はやさしくて、すぐに友達になれます。

